

報道関係者 各位

令和4年3月8日（水）

【照会先】

労働基準局 安全衛生部 安全課
中央産業安全専門官 澤田 京樹（内線5614）
（代表電話）03（5253）1111
（直通電話）03（3595）3225

第1回「SAFEアワード」にて 労働災害防止に取り組む全11事例を表彰しました

厚生労働省は、労働災害の防止の取組を進めるための「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」における活動の一環として「SAFEアワード」を開催し、3月7日（火）東京都内にて、優良な取組として11事例を発表、表彰しました。

本アワードは、職場において実施されている労働災害防止や安全・健康の増進のための取組事例を募集し、表彰することで、優良な取組を進める職場の「見える化」を図り、企業・労働者による更なる取組を促進することを目的としています。

第1回目となる今年度は、全国のSAFEコンソーシアム加盟企業から85事例の応募があり、一般投票も経て、4部門全10事例の授賞企業・団体が決定されました。また、アワード受賞には至らなかったものの労働災害防止に向けた機運の醸成に大きく貢献した1事例が特別賞を受賞しました。

表彰部門は「ウェルビーイング（安全衛生）部門*」「転倒災害防止部門」「腰痛予防部門」「企業等間連携部門」の4つで、「特別賞」を含む受賞企業・団体は別添をご参照ください。*転倒災害防止及び腰痛予防の取組以外

授賞式には、本コンソーシアムのアンバサダーを務めるタレントの土田晃之さんも出席し、受賞企業を表彰。トークセッションでは各取組事例を振り返りながら「自然に取り入れられる取組が実施されていてとても良かった」とコメントし、従業員の幸せのための取組を称賛しました。

厚生労働省「SAFEコンソーシアム」は、今後も働く人だけでなく、家族、事業者、地域の全ての人々の幸せのために、労働災害防止に向けた機運の醸成や安全・健康の増進への取組を進めてまいります。



授賞式に参加した土田晃之さん（一番右）と
ゴールド受賞企業（左から3人目～7人目）



<トークセッションの様子>
土田晃之さん（中央）

1 SAFE アワード 各部門受賞企業・団体

【ウェルビーイング（安全衛生）部門】

賞	受賞企業・団体名	取組事例
ゴールド	株式会社カインズ	事故を未然に予見する！ KYT 活動（危険予知トレーニング）
シルバー	イオン東北株式会社	全社一体の改善サイクルによる安全活動の定着化
ブロンズ	社会福祉法人松美会	安全・安心な介護職場を「仕組み」で実現！



<授賞式の様子>画像左から、ゴールド、シルバー、ブロンズ受賞企業

【転倒災害防止部門】

賞	受賞企業・団体名	取組事例
ゴールド	社会医療法人ペガサス	ペガサス100人100回 起立着座訓練の実施！！
シルバー	イオン北海道株式会社	「冬のゼロ災運動」で凍結路面の転倒防止！
ブロンズ	JFE スチール(株) 西日本製鉄所（倉敷地区） 安全健康室ヘルスサポートセンター	安全な作業に必要な体力の視点から転倒予防！ 「安全体力®」の把握と維持・改善



<授賞式の様子>画像左から、ゴールド、シルバー、ブロンズ受賞企業

【腰痛予防部門】

賞	受賞企業・団体名	取組事例
ゴールド	SOMPO ケア株式会社	ご入居者の残存能力の活用により介護職の腰痛予防・負担軽減へ ～リハビリ専門職によるアセスメントがポイント～
シルバー	株式会社にしき堂	原料袋の軽量化と腰痛ベルトで腰痛予防！



<授賞式の様子>ゴールド受賞企業

【企業等間連携部門】

賞	受賞企業・団体名	取組事例
ゴールド	ミズノ株式会社	(株)ベルク様との労働災害防止に向けた取組
シルバー	ANA ホールディングス株式会社	オリジナル ANA グループ体操



<授賞式の様子>画像左から、ゴールド、シルバー受賞企業

【特別賞】

受賞企業・団体名	取組事例
特定非営利活動法人 FC. ISE-SHIMA	地元サッカークラブを活用した啓発活動 ～伊勢労働基準監督署様との連携～

事例一覧：<https://safeconsortium.mhlw.go.jp/award/>

2 SAFE アワード 概要

募集期間：2023年11月17日～12月31日

投票期間：2024年1月27日～2月15日

一次選考：5つのブロック（北海道・東北ブロック／関東ブロック／東海・北陸ブロック／近畿ブロック／中国・四国・九州・沖縄ブロック）ごとに選考を行い、ブロック賞を決定

二次選考：ブロック賞受賞者の取組事例を「SAFE コンソーシアム」特設サイト内に掲載し、一般投票を実施。上位となった事例の中から、各部門の受賞者を決定

3 従業員の幸せのためのSAFE コンソーシアム 概要

従業員が安全で健康に働くことのできる職場環境の実現を目的として、幅広い関係者（企業、団体等）が参画するコンソーシアム。「SAFE」という名称には、Safer Action For Employees (SAFE) という従業員の幸せのための安全アクションを推進していく想いを込めている。2022年6月設立。

加盟社数：631社（2023年2月16日現在）

特設サイト：<https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>

公式 Twitter：[@safe_mhlw](https://twitter.com/safe_mhlw)

